

民事判決データベース化事業の在り方に関するWG

1 目的

「民事判決情報のオープンデータ化に向けた取りまとめ」を踏まえ、民事判決情報のデータベース化の実現に向けて、民間主導の継続性ある枠組みの下で適正かつ安定的な運用を行うための体制を構築するため、関係機関等との連携の在り方を含め、民事判決情報の取得、管理、提供の業務フローの更なる検討を進め、仮名化等のシステム構築に要する予算や情報管理機関の在り方等を検討することを目的として、当WGを設置する。

2 構成員

【利活用機関】

ウエストロー・ジャパン株式会社
株式会社L I C
株式会社TKC
株式会社有斐閣
第一法規株式会社
レクシスネクシス・ジャパン株式会社

【仮名化実施機関】

株式会社 Legalscape
NECソリューションイノベータ株式会社

【日弁連・財団】

- ◎ 菊地裕太郎日本弁護士連合会前会長（PT座長・WG座長）
早稲田由美子日弁連法務研究財団専務理事（PT副座長）
菰田優日本弁護士連合会前事務総長
平岡敦弁護士

【オブザーバー】

法務省大臣官房司法法制部

【事務局＝日弁連法務研究財団】

大坪和敏日弁連法務研究財団事務局員
藤原靖夫日本弁護士連合会事務次長

3 その他

WGは、令和4年2月を目途に、議論のとりまとめを目指す。

WGの事務は、日弁連法務研究財団が、日本弁護士連合会の協力を得て行う。